

MPP IP PhoneからのPCAPトレースの収集

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[背景説明](#)

[手順](#)

[関連情報](#)

はじめに

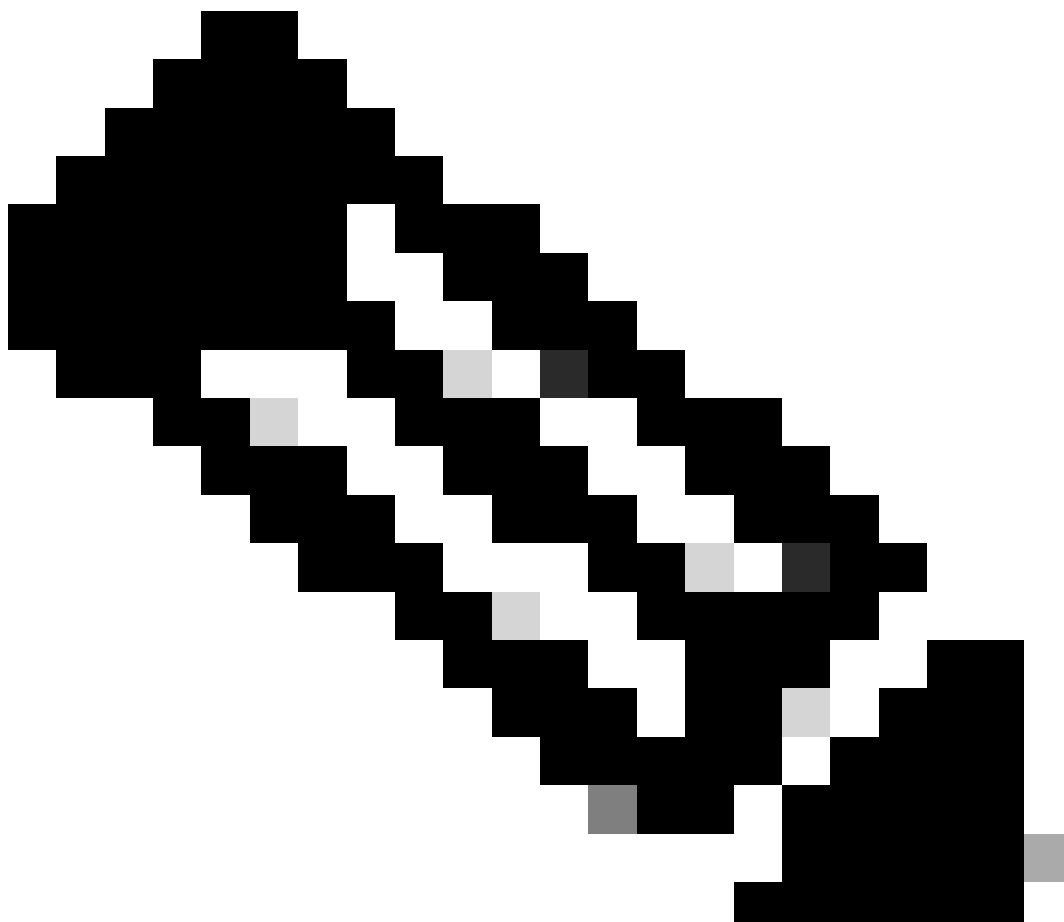
このドキュメントでは、MPP Cisco IP PhoneからPCAPトレースを収集するプロセスについて説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- コントロール・ハブ管理。
- Cisco IP Phone Webページへのアクセス方法
- 管理者パスワードデバイス。



注:Webex Calling(WxC)でプロビジョニングされたデバイスについては、WxCサポートにお問い合わせください。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな(デフォルト)設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景説明

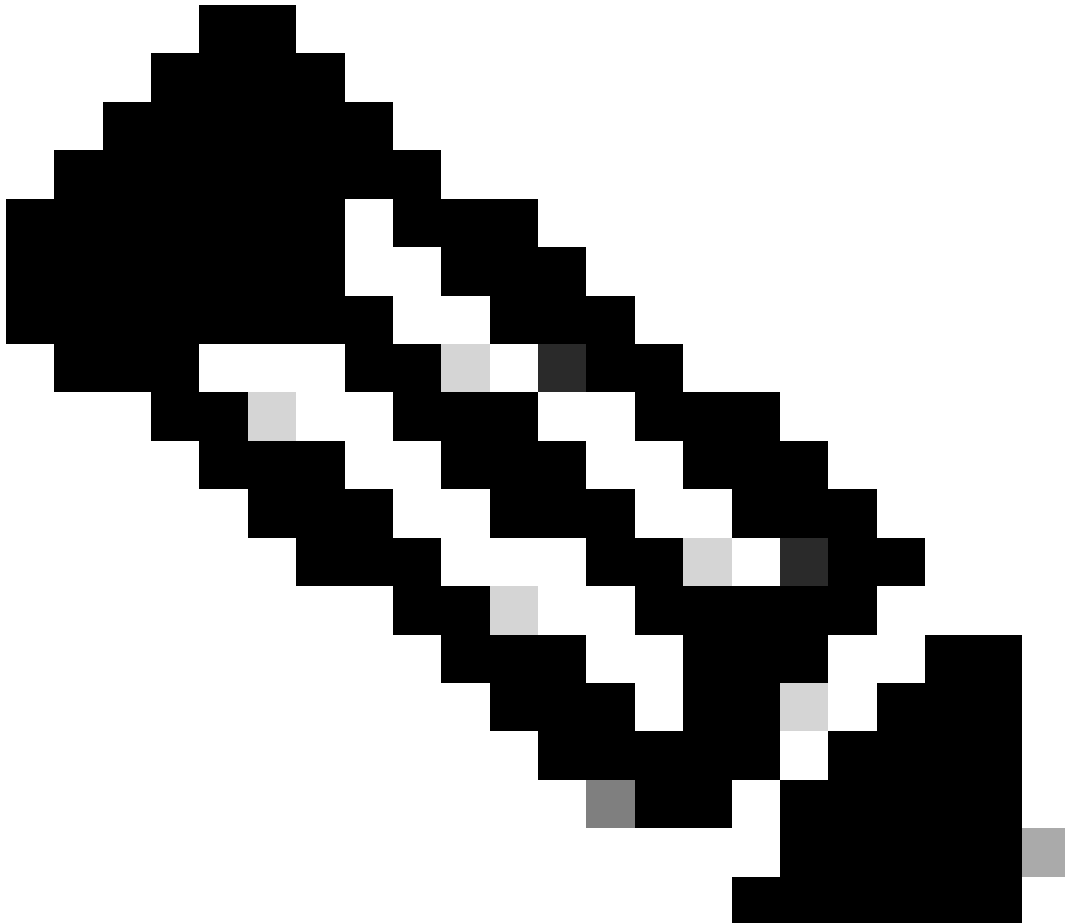
パケットキャプチャ(PCAP)トレースは、ネットワーク分析とトラブルシューティングを行うためにネットワークインターフェイスから取得されるキャプチャです。出力ファイルは.pcapであり、Wiresharkなどのネットワークパケットアナライザで読み取ることができます。

Cisco IP Phoneでは、プロビジョニングするコンフィギュレーションファイルを取得できない場合や、Webex通話サービスの登録で問題が発生する場合があります。

その場合、ネットワークで何が起きているかを知るために、はIP Phoneから直接PCAPトレースを取得するのに非常に役立ちます。

手順

ステップ 1 : Adminページに移動します https://IP_ADDRESS_PHONE/Admin



注 : IPアドレスが不明な場合は、Settings > Status > Network Status > IPv4 Statusで確認できます。

ステップ 2 : ユーザ名Adminでログインし、パスワードを入力してLoginボタンを選択します。



Cisco IP Phone for 3rd Party Call Control

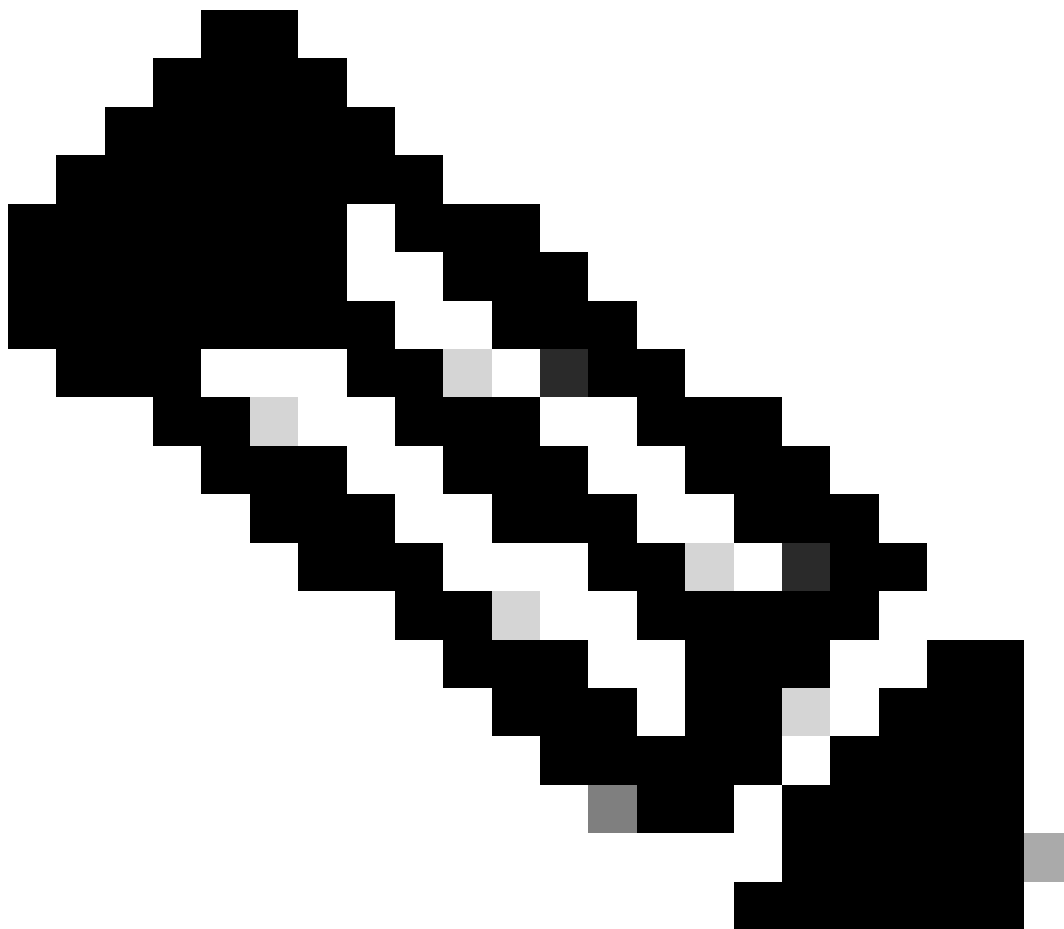
Username

Admin

Password

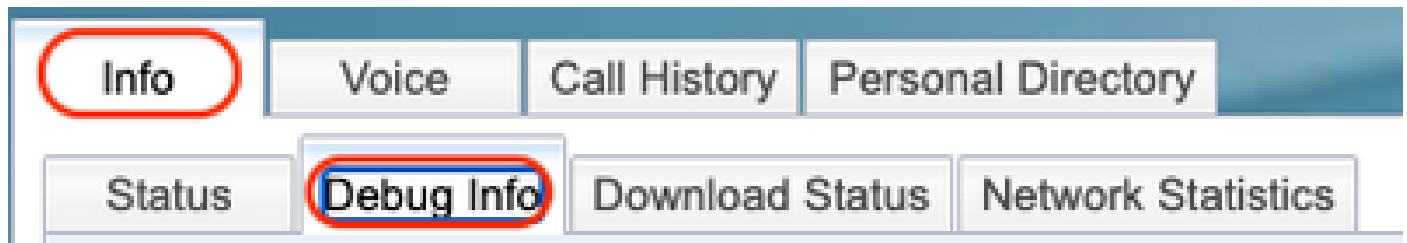
Login

ログインページ



注：工場出荷時の状態にリセットされたデバイスの場合、ログインページは表示されません。設定ページが直接表示されます

ステップ 3：トップメニューでInfo、次にDebug Infoを選択します。



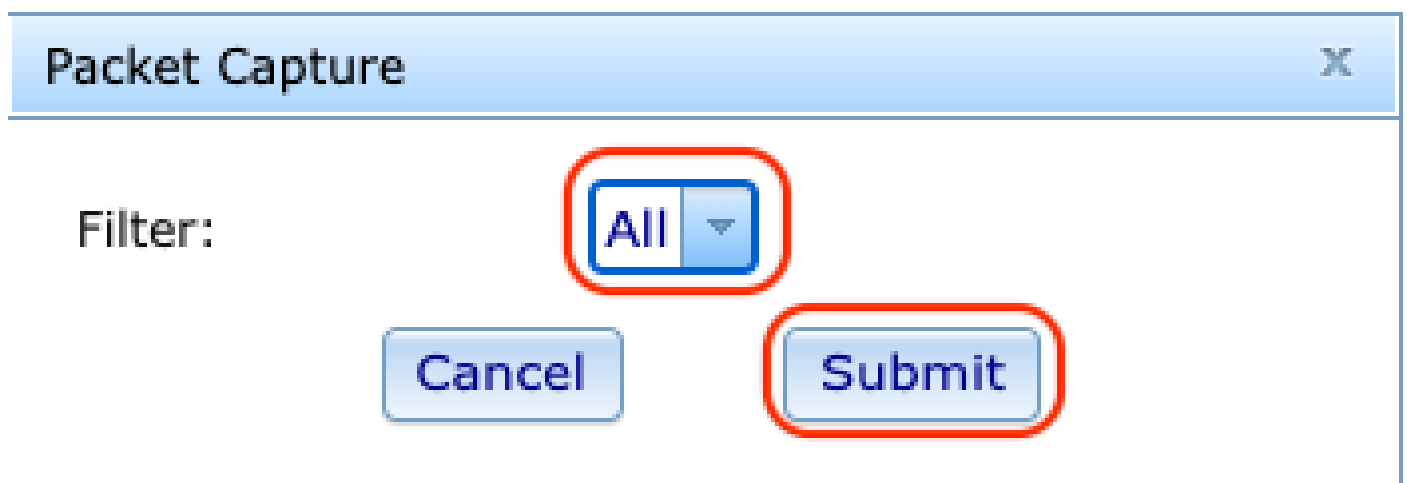
トップメニュー

ステップ 4：ページの右側にあるStart Packet Captureを選択します。



パケットキャプチャの開始

ステップ 5：パケットキャプチャオプションが表示されます。Filter Allを選択し、Submitボタンを選択します。



パケットキャプチャオプション

手順 6：現在ある特定の問題または問題の再現を試みます。

ステップ7:問題が正常に再作成されたら、Stop Packet Captureオプションの選択に進みます。

Prt File:

Packet Capture:

Stop Packet Capture

パケットキャプチャの停止

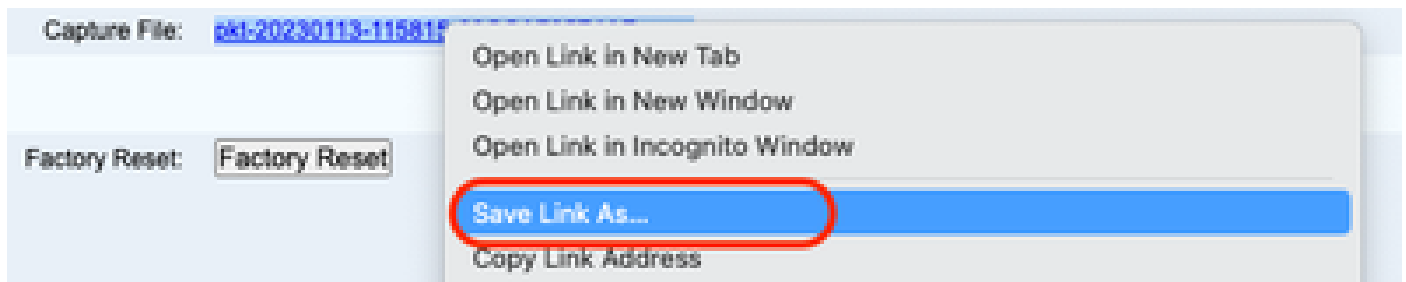
ステップ 8 : 電話機によるpcapの作成が終了すると、新しいファイルが表示されます。

Capture File:

[pkt-20230113-115815-08CCA785F1AF.pcap](#)

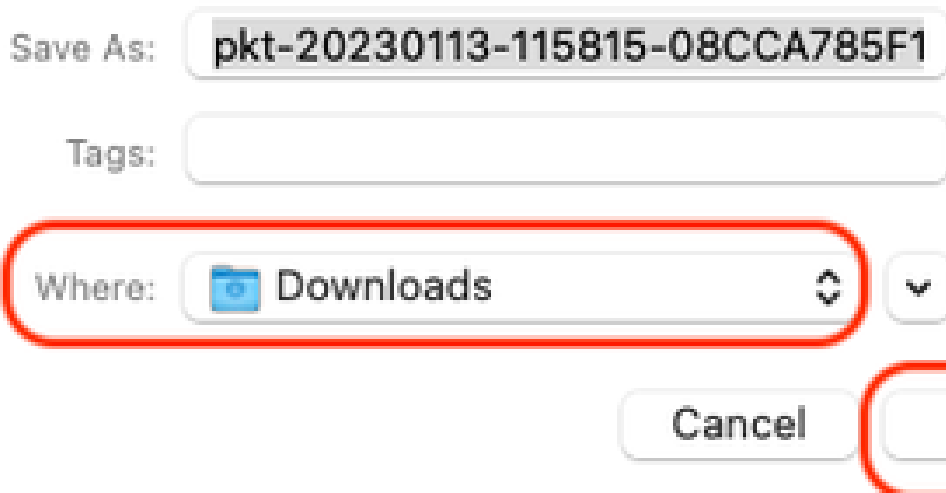
新しいPcapファイル

ステップ9:PRTログをダウンロードします。リンクpcapで右クリックし、Save link as...を選択して、ログをダウンロードします。



リンクの保存

ステップ 10 : 保存するディレクトリを選択し、ボタンSaveを選択します。



保存します。

関連情報

- [Webex通話デバイスの設定と管理](#)
- [Webex通話のデバイス設定の設定と変更](#)
- [MPP電話機用のPRTの自動生成](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。